

2020年5月10日

日本ソフトバレーボール連盟
評議員 各位
都道府県ソフトバレーボール連盟
会長・理事長様

日本ソフトバレーボール連盟
会長 橋爪 静夫

2020年度事業計画の開催中止について

平素より本連盟の運営に格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、現状新型コロナウイルスによる感染拡大に伴い、連盟会員及び役員の安全と健康を守るため今年度に計画しております下記の事業を理事会のご承認をいただいて中止することといたしました。

平素よりソフトバレーボールの普及発展にご尽力賜っております評議員及び都道府県連盟の皆様には、誠に残念ですがご理解を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 中止する事業

- (1) 第28回全国ソフトバレー・シルバークフェスティバル
- (2) 第22回全国ソフトバレー・レディースフェスティバル
- (3) 第9回全国ソフトバレー・スポレクフェスティバル
- (4) 第5回全国ソフトバレー・フリーフェスティバル
- (5) 2020年度ソフトバレー・ブロックフェスティバル
- (6) 2020年度マスターリーダー養成講習会及び資格更新研修会

2. 中止の理由

ソフトバレーボールは生涯スポーツとして国民に広く親しまれ実践されていますが、この活動は社会の安心・安全が確保された環境において健全に実践できるものであります。しかし、今日、日本国内はもとより世界において新型コロナ感染症が蔓延し、特に国内においては4月以降に爆発的な感染拡大が継続し、4月15日に国内全域に緊急事態宣言が発出され、すべての国民が新型コロナへの感染防止に専念しなければならない状況になっています。

このような状況において加盟団体も施設の使用禁止や事業中止・延期により正常な活動ができないことが報告されており、今は新型コロナの収束を待たなければならない状態です。

こうしたことから日本連盟は、会員及び役員の健康面での安全・安心の環境が定着するまで活動を自粛することが最善の処置であると判断し、2020年度の本連盟の事業を中止することとしました。